

第32回

“明るく清らかな川” という、アイヌ語の 地名を持つ、町へ

清水町に住んでいる友人からワインを作るのでエチケットの絵を書いてくれないかと依頼があったのは2015年のこと。数年前から試作していた清水町産のヤマブドウをワインにしたのだそう。試飲用でいただいたワインを飲んでみると、なんとも美味しい。味わい深く力強いのに柔らかい。ヤマブドウの美味しさがギュッと詰まったワインだった。それからその清水産ブドウは毎年収穫され、ワインになり毎年エチケットの絵も描かせていただいている。

そんなご縁で、5月に清水高校の学生たちとワークショップを行う機会をいただいた。この日は、普段パンを焼く学生たちが、パンをモチーフにパンのバッグを作るという、「パン」を別角度から見つめてみるといったワークショップだった。楽しそうにもの作りをしている子どもたちの、キラキラした明るい目を見てみると、朝の風景を思い出した。そう、帯広市内から清水高校に向かう途中、目の前に広がった日高山脈の美しさだ。ちなみに地名の清水はアイヌ語でペケレベツ「明るく清らかな川」だ。雄大な風景を当たり前のように見ながら育った子どもたちなんだなあと思うと、何か納得してしまった。また、これから世の中に出ていく学生たちに、一瞬でも関わらせていただいたことは私の中でも大事な宝物になった。

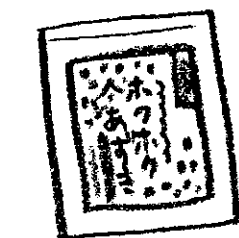
世界を見ると戦争や紛争が起き、気候変動で大規模な災害も起こっている。今やどこで何が起こっても不思議はないという人たちもたくさんいる。未来の子どもたちに平和で美しく、豊かな大地を残したいと願うならば、大人は危機感をもって、日々を送らなければならないなど、強く思うのである。



すずき もも

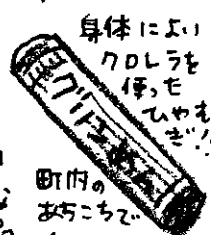
イラストレーター・絵本作家／スローフードさっぽろリーダー

東京生まれ、北海道夕張育ち。広告や雑誌、カレンダーなどのイラストを描くほか、イラストで綴る町案内の本や絵本などを執筆。ほか、「スローフードさっぽろ」を2016年に立ち上げ、食を中心に環境や暮らしの大事に取り組んでいる。著書に絵本「はるとなつはたけのごちそうなーんだ？」(アリス館)「おいしい大地、北海道」(イースト・プレス)がある。近著に絵本「はたけのごちそうなーんだ？ くだもの」(アリス館)がある。モットーは4つのS。「Simple, Slow, Small, Smile: ささやかに、ゆっくり、ほどほどに、にこにここと」。



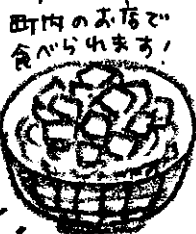
『そのままハッ
ホクホクあずき』
おいしい小豆で有名な
森田農場の加工品。
ホクホクホクホク
おいしいよ♪

長年愛され
続けている
『ケリンめん』



身体にふ
い
い
クオリティを
ほめて
もらいま
す!!
町内の
おうちで
手に入ります!

ご当地グルメ
『牛玉ステーキ丼』



町内のふたで
食べられます!
こはんの上に
ふんわり玉子、その
上に角切のステーキ
こんもり!



『美菱パーク』
日高山脈の雄大
な景色を見るなら
ここへ!!



おいしいものを
食べてゆっく!!
景色を楽しもう!!